

荒尾市立荒尾第三中学校便り
令和3年6月1日(火)
第4号 文責:森川 孝巳

テスト勉強充実大作戦「MISSION」開始！

本年度から、自分で目標や学習計画を立て、修正しながらもテスト勉強を最後までやりきる習慣を身につけるために、テスト前に学習スケジュール表(テスト勉強充実大作戦「MISSION」)を作成することとしました。中間テストは、6月10日(木)から2日間行われます。1年生にとっては、初めての定期テストです。2, 3年生にとっては、進路選択・進路決定に向けた大切なテストです。

このテスト期間の取組を通して、「気づき考え行動する力」と「自ら学び続ける力」を身につけてほしいと思っています。「コツコツが勝つコツ」で頑張り！！

「できるといいね！」 取り組みカード (6/7～11)

三中校区では『荒尾っ子の「できるといいね」』（市教委発行）を参考に「早寝・早起き・朝ごはん」と「メディアコントロール」取り組みカードを作成し、基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざし、家庭と連携して取り組んでいます。中学校の定期テストにあわせて、小中連携して行うものです。

「早寝」：最低でも6時間程度の睡眠がとれるように、学習時間やメディア時間等を計画しよう。

「早起き」:自立をめざし、自分で起きる習慣を身につけよう。

「朝ごはんを食べる」：必ず朝一日のエネルギーを摂取しよう。

「メディアコントロール」・優先順位は最後にしよう。

[illegible]

凡事徹底こそ・・・

「私が今まで歩いてきた人生を一言で表現すると『凡事徹底』つまり『誰にでもできる平凡なことを、誰にでもできないくらい徹底して続けてきた』ということに尽きます。ともすると人間は、平凡なことはバカにしたり、軽くあしらいがちです。難しくて特別なことをしなければ、成果が上がらないように思い込んでいる人が多いです。



そんなことは決してありません。世の中のことは、平凡の積み重ねが非凡を招くようになっていきます。いつも難しくて大きなことばかり考える人は、失敗したり続かなかったりして元へ戻ってしまうことが多いものです。

できそうにない特別なことばかり追いかけるよりも、誰にでもできる平凡なことを、少しずつでも積み重ねていけば、とてつもなく大きな力になることを知るべきです。」と、イエローハットの創業者である鍵山秀三郎さんは著書の中で語っていました。当たり前前（平凡）ではなく、誰にもまねできない非凡なものになるのです。

本校の取組の一つに、「無音清掃」があります。3年生の清掃リーダーを中心に、「無言清掃」から「無音清掃」（音を立てずに清掃活動）にレベルアップしようと日々黙々と取り組んでいます。また、掃除の始まりと終わりには正座・黙想を行っています。

本年度から後片付けでは「雑巾をきれいに洗い、二つ折りにして雑巾がけに丁寧に掛ける」というレベルアップした取組も始めました。三中自慢の一つでもあります。他校がまねできないくらい非凡な取組にできたらいいですね。君たちならきっとできます！